

平成 27 年 01 月 16 日

各 位

上場会社名 モジュール株式会社

(J A S D A Q : 3 0 4 3)

代 表 者 代表取締役 松村 明

問 合 せ 先 財務&経企責任者 小田 真理

(T E L : 0 3 - 3 4 5 4 - 2 0 6 1)

平成 27 年 3 月期 (第 1 6 期) 12 月度営業実績に関するお知らせ

月次営業実績について、下記のとおりお知らせいたします。

1. 売上高

(単位 : 百万円)

| 月次 | 04 月 | 05 月 | 06 月 | 07 月 | 08 月 | 09 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 01 月 | 02 月 | 03 月 |
|-----------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 当期売上高(累計) | 159 | 267 | 393 | 521 | 624 | 819 | 933 | 1,088 | 1,234 | | | |
| ITサービス | 90 | 184 | 275 | 366 | 454 | 575 | 666 | 761 | 863 | | | |
| 商品 | 69 | 82 | 117 | 155 | 170 | 243 | 266 | 326 | 371 | | | |
| 対当期予測進捗率 | 7.6% | 12.7% | 18.7% | 24.8% | 29.7% | 39.0% | 44.4% | 51.8% | 58.8% | | | |
| 前期売上高(累計) | 123 | 326 | 449 | 552 | 718 | 905 | 1,006 | 1,128 | 1,358 | 1,521 | 1,655 | 2,015 |
| ITサービス | 89 | 177 | 279 | 365 | 472 | 592 | 682 | 777 | 881 | 979 | 1,089 | 1,209 |
| 商品 | 33 | 148 | 169 | 186 | 245 | 313 | 324 | 350 | 477 | 542 | 566 | 805 |

2. 受注残高

(単位 : 百万円)

| 月次 | 04 月 | 05 月 | 06 月 | 07 月 | 08 月 | 09 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 01 月 | 02 月 | 03 月 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|
| 当期受注残高 | 1,333 | 1,301 | 1,501 | 1,433 | 1,405 | 1,465 | 1,501 | 1,423 | 1,366 | | | |

3. 営業概況

- ・ 売上高については、12 月度は前月に引き続き主力の「継続的 IT サービス」が堅調に推移し、新サービスを含む「一時的 IT サービス」及び「商品売上」は一部案件に遅れがあるものの堅調に推移した結果、1,234 百万円となる見込みです。対前年比では 124 百万円の減少 (9.1%減) でした。新規顧客の獲得や新サービス獲得に注力している為に、例年にも増してやや下期偏重で推移していますが、年間計画に影響・変更はございません。
- ・ 受注残高については、12 月度は 1,366 百万円となりました。当月は、高級宝飾品販売企業様から新規契約 (約 5 百万円 / 1 年)、大手小売業様から契約更新 (約 2 百万円 / 1 年) を含む、合計 20 件程度 (約 12 百万円) の「継続 IT サービス契約」を受注しました。また、合計 100 件以上 (約 15 百万円) の「一時的 IT サービス契約」と、これらに付随する多くの「商品販売契約」(調達代行サービス) を受注することが出来ました。
- ・ 当事業年度の第 3 四半期累計期間において、新規顧客 22 社 (内、大手企業又はその子会社様が 5 社、IT サービスの契約があった顧客 14 社) を獲得することができました。
新サービス関連部門では、12 月度は上半期に取引を開始した新規顧客から追加の案件を獲得し、第 3 四半期累計期間において新規顧客 5 社 (内、大手企業又はその子会社様が 3 社) を獲得することができました。また、12/15 に新サービス【じどうパソコン】をリリースいたしました。
- ・ 一部案件の遅れ等はあるものの、全体として堅調であると判断しております。今期計画の達成、継続的な事業の成長、着実な企業価値の向上を目指すとともに、期末に向け更に積極的な受注活動を展開してまいります。

※ 対当期予測進捗率は、平成 26 年 05 月 09 日公表の平成 27 年 3 月期業績予想に対する進捗率です。

※ 受注残高は、現在当社が受注済みの IT サービス契約及び商品販売契約のうち、今後売上計上される予定の額であり、一部に多年度に渡る契約も含んでおります。

以上